

「相川まちづくりミュージアム構想」の実現に向けて —100年後の未来に繋ぐ、持続可能なまちづくり—



ミッション名： 相川まちごとミュージアム構想

着任地域： 佐渡市相川

着任地域紹介（団体紹介）

相川地区は、世界文化遺産に登録された佐渡金山のお膝元で、島内有数の観光地である。佐渡金山がある中心地域として観光および観光関連事業に携わるものが多い。相川車座では、4社連携を結んでいる佐渡市、佐渡観光交流機構、新潟日報、NOTEと協力し、官民一体となったまちづくりを進めている。これまでの相川車座の活動としては、老朽化した公衆トイレの改修や、空き家を改修した物件の開発、テナント誘致、地域の魅力を活かしたイベントの企画・運営、分散型ホテルを基盤とした観光客の受け入れ態勢の強化などに取り組んでいる。

（世話人）岩崎 明善 と 岩崎 丹衣子 が 3年間お世話します。
みんなで車座になって一緒に相川を盛り上げていきましょう！



○解決したい課題、事業ミッション

相川地区では、佐渡金山が世界遺産に登録されたことによる、観光客の増加に期待を寄せる一方で、受け入れ態勢が整っていないことが1番の課題と考える。後継者問題や高齢化等の理由で飲食店の数が足りず、特に繁忙期には飲食難民が多くいる。また、他の観光地と比べ、地域ならではの魅力的な体験コンテンツや特産品が少ない。

「相川まちごとミュージアム構想」の実現に向け、相川車座と一体となり、地域振興を進める。

1. 関係人口の促進、観光客の誘致
 - ・ SNS等を活用した情報発信・イベント企画、運営
2. 空き物件の活用・運営
 - ・ 飲食難民サポート・観光案内所の運営・特産品の販売
3. 地域事業者のサポート
 - ・ イベントの運営サポート・情報発信のサポート
4. 関係機関との連携をサポート
 - ・ 活動報告会、住民説明会の定期開催・定例議会
5. 開発サポート
 - ・ ニーズ調査・商品開発サポート・コンテンツ作り

○3年後の目指す姿（当該地域・協力隊員）

活動任期中に地域運営組織（相川車座）の継続的な運営ができるように関わってもらい、任期後も継続して運営に携わってもらいたい。また、本人の意思次第ではあるが、自身のスキルを活かし、相川での独立・起業を希望する場合は、開業支援等も積極的に行い、応援したい。

○協力隊に求めるスキル（人物像）

- ・ 一定のコミュニケーション能力があり、地域住民と馴染める方。
- ・ 観光事業や接客業の経験があるなど、観光客とのコミュニケーションが好きな方。
- ・ SNS等での継続した情報発信ができる方。
- ・ まちづくりや歴史、文化、民謡などに興味があり、相川に興味を持ってくれる方。
- ・ 空き家の活用や、新商品開発、体験コンテンツの開発等に興味がある方。